

ままばれ 別冊

子育てに優しい街。だから私たち栗原で暮らします！

kurihalife

TAKE
FREE

【クリハライフ】



おいでよ！四季折々の「栗原」へ



kurihalife

【クリハライフ】

【お問い合わせ】
宮城県栗原市 企画部定住戦略室
TEL : 0228-22-1125

【発行】株式会社メディアパレット編集部
宮城県仙台市青葉区中央4丁目9-15-406
TEL 022-716-5012

【印刷】株式会社 ホクトコーポレーション



ままばれサイトを
見てね!!

栗原市の子育て情報サイト

ビックリはら!

ままばれ 検索

栗原市 子育て支援
広報キャラクター
ビックリはら!

子どもたち一人ひとりをよく見ていただいて
いるなと感じます。



kurihalife ①

黒澤さんファミリー

お父さん／宏康さん(32歳)
お母さん／恵里さん(32歳)
長男／洵太くん(小学3年生)
長女／優里花ちゃん(小学2年生)
次男／涼太くん(保育所)
次女／涼花ちゃん(保育所)

補助の先生がいるから
みんなに目が届く環境

洵太のクラスは34人、優里花のクラスは20人です。5年生も2クラスで、あとはどの学年も1クラス。洵太のクラスは人数が多いので、担任のほかに補助の先生がふたりいます。ひとりの先生が約10人の子どものたちを見てくれる感じですね。担任の先生が



授業をして、補助の先生が子どもたちのノートなどを見てくれます。子どもたちもわからないことがあればすぐ先生に聞けるので、授業参観でも質問が飛び交っていました。宿題にも先生たちがいつ

もコメントを書いてくれますし、本当に子どもたちそれぞれに合った指導や、きめ細やかな対応をしてくれそうです。

洵太のクラスは元気いっぱいの子供たちが多く、たまにお互いがぶつかってしまふこともあるのですが、それをそのままにせず授業中でも補助の先生がすぐ対応してくれそうです。その日の様子を連絡帳や電話で伝えてくださるの

で、勉強だけでなく生活面も見
てくれることがわかります。

地域のみんなが
子どもたちを
見ていてくれます

学校の行事には、おじいちゃんおばあちゃんがいっぱい来てくれますし、学校で野菜を育てたり芋掘りする時にはやり方を教えてくれます。子ども会の行事も盛んで、夏休みにはおじいちゃんたちに教えてもらいながら川で魚を獲りました。仙台に住んでいた時に、生まれてくる子が双子だとわかって不安になった時、パパのおじいちゃんおばあちゃんに「おいで」と言ってくれました。家庭だけでなく地域の方々や保育園の先生みんなが、子育てに関わってくれます。おかげであまり無理することなく、子育てと仕事を両立できています。

パパのお仕事

私はフリーのグラフィックデザイナーとして、主に広告の印刷物のデザインをしています。仙台にいた時の繋がりで、仙台だけでなく関東からも仕事をいただいています。栗原に引越す時、直接会っての打ち合わせや顔を出す時間が減るとまずいかなと不安



でした。でも完成したデータはメールで送れるし、連絡手段としてSNSや電話でも問題なく、仕事は順調にやれています。仙台の仕事先で栗原の名刺を出す時、話が弾みますよ。月に2、3回程度、納品した広告のイベントや講演会に顔を出しに行きます。そこで広告物の反応を伺ったり、ネットワークを広げるのもやりがいや楽しさになっています。私がほとんど家で仕事をしているので、子どもたちの送迎や急な時でも対応できます。ママも私がお家にいることで、安心して暮らしたいです。

少人数学級編制

市内の小中学校全学年において1学級当たりの児童または生徒数を35人以下にし、子どもの実態に即した柔軟な指導と、きめ細やかな対応を行います。

お問い合わせ 担当：学校教育課
TEL：0228-42-3512

kurihalife

Contents

- P2 【少人数学級編制】
① 黒澤さんファミリー
- P3 【すこやか子育て支援金】
② 千葉さんファミリー
- P4 【保育所保育料2人目以降無料化】
③ 笠原さんファミリー
- P5 【放課後児童クラブ】
④ 高橋さんファミリー
- P6 特別企画 kurihalife座談会
「栗原のココが“いいね!”」

栗原市について

面積：804.97km²
※2014年10月1日現在、国土地理院公表値
人口：69,906人(男：33,649人、女：36,257人)
※平成27年 国勢調査報告
世帯数：23,133世帯
人口密度：86.8人/km²



地域の木材資源を安全な暮らしに。移住して勤めた社員もいます。



kurihalife ②

千葉さんファミリー

お父さん／貴之さん(29歳)
お母さん／一美さん(29歳)
長男／陸翔くん(小学3年生)
長女／莉音ちゃん(小学1年生)
次女／莉愛絆ちゃん(幼稚園年中)
三女／莉美花ちゃん(保育所)



材には薬剤が一切ついていないため、アレルギーの方などに『この木で家を建てたい』と選んでいただいています。ほとんどの方は家を建てる時に、間取りは気にするのにも木材のことは気にしません。私は自宅を建てる時には、床は栗駒杉を使っており、暖かく柔らかいので、子どもたちが転んでも大丈夫です。環境系のイベントにも出席しており、その時は家族同伴で行っています。移住してうちの会社に勤めた人もいますので、これから移住して来てもやる気さえあれば大丈夫です。

出生祝金はリアルにかかる育児費用に

栗原市では子どもが生まれると出生祝金が出ます。意外とかかるおむつ代やミルク代などの育児費用にとっても役立ちました。1番目から3番目の歳が近かったので、3人同時におむつの時期もありましたから。4番目の出生祝金は10万円と金額が大きく、

3番目と4年空いてベビー用品がほとんどなくなっていたので、ベビーカーやチャイルドシートを新たに購入しました。栗原はお子さんが3人や4人というご家庭も多いですから、みんな役立っていると話しています。

そのほかの支援制度では、やはり医療費が18歳まで無料という点と、予防接種も任意のものまで無料ということが助かりま

地域の伝統が生きている温かいコミュニティ

す。早めに受診することで、大事に至らなくて済んでいると思います。

我が家は保育所や幼稚園が近く、職場もほぼ定時で上がれますし、パパが朝ごはんを作るなどいろいろ協力してくれるので、夫

パパのお仕事

私が勤めている材木屋では、木の伐採から出荷まで一貫してやっており、私は営業職です。一般に出回っている木材には防カビ剤などの薬がついているものがほとんどですが、うちの会社の木

すこやか子育て支援金

子育て世代の保護者の経済的な負担を軽減し、次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つことができるよう、すこやか子育て支援金を支給。少子化対策及び子育て世代の定住化促進を図ることを目的としています。

区分	金額
1人の子を養育	20,000円
2人の子を養育	20,000円
3人の子を養育	50,000円
4人の子を養育	100,000円
5人以上の子を養育	200,000円

【入学祝金】
第3子以降の小学校入学 100,000円

お問い合わせ 担当：子育て支援課
TEL：0228-22-2360

保育所保育料2人目以降無料化

自然がそのまま遊び場になるこの環境で子どもたちを育てたい。



kurihalife ③

笠原さんファミリー

お父さん／修平さん(32歳)
お母さん／奈央さん(30歳)
長男／優空くん(保育所)
次男／瑠海くん(保育所)



私は登米市の病院に勤めているのですが、栗原市以外の同じ年齢のお子さんのいる方に聞くと、保育料は結構高いそうです。保育料が無料になった分を貯金などに回せそうですし、暮らしに余裕を感じます。だから3人目も考えてもいいかなと思えるんです。昨年の4月から「スマイル子育てサポート券」という、おむつなどの育児用品購入に使える支給券が毎月3万円出る制度も始まったので、3人目の時に使おうと思っています。

もうひとりを考えられる余裕のある暮らし

昨年の8月に仕事復帰でしたので、瑠海(次男)は7月から慣らし保育を始め、8月から保育所に預けました。栗原市で独自に「保育所、幼稚園、認定こども園」に第1子が在籍している場合、第2子以降の保育料が無料ということを知らず、2人目は半額だと思っていたので、市役所に手続きに行った時に知ってとても助かりました。

先輩ママたちの言葉が何よりのエール

栗原市には様々な子育て支援制度がありますが、一番利用しているのは医療費が18歳まで無料になる制度です。2番目が生まれた時に宮城県立こども病院のお世話になって、今も経過観察で通っているため、無料でなければ結構な金額になると思います。

隣の市に住んでいる弟が最近結婚して、まだ子どもはいないので、栗原市の制度を知り引越しても考えているようです。会社から通勤手当が出るなら、栗原市に住んだほうが絶対いいよねと言っています。夫婦共働きですが、ここだからこそ子育ても仕事もできていて感じています。いざという時は祖父母が手伝ってくれますし、保育園の先生方もとても良くしてくれます。何よりも職場の先輩方が、子どもが熱を出した時など快く送り出してくれます。「自分の子どもに手がかからなくなったら、ほかの人にやっであげればいいんだよ」と言っていただけで、本当に嬉しかったです。

パパのお仕事

人の役に立ち、直接人を助けられる仕事がしたいと思い、看護師を志しました。男性の看護師は少

ないですが、ひとつ上の先輩に看護師になった方がいたので、その方から情報を聞いてこれだと思いました。自分の言葉や行動で、患者さんやご家族が笑顔になつてくれたり、喜んでいただけることにやりがいを感じています。



保育所保育料2人目以降無料化

保育所、幼稚園、認定こども園に第1子が在籍している場合、第2子以降の保育料が無料となる制度です。

お問い合わせ 担当：子育て支援課
TEL：0228-22-2360

kurihalife 座談会

ままばれ本誌での連載企画「子育て調査隊」に登場したママたちに集まっていただき、栗原での子育てや暮らしについてお話をいただきました。



テーマ：栗原のココが“いいね！”

お祭りには一家総出で参加します

家族全員お祭りが好きなので、1年のメインイベントは夏に栗駒で行われる「くりこま山車まつり」です。6月くらいから山車製作が始まって、当日は山車やお神輿の巡行があります。そこで家族みんなでお神輿を担ぐのが楽しみです。

千葉 一美さん

家族でアウトドアを楽しんでいます

アウトドアが趣味なので、家族でよくキャンプ場へ遊びに行きますね。私も主人も多趣味なので、例えばスポーツをしたあとにゆったり温泉に入れる施設とか、子どもたちと一緒に楽しめるような野外の音楽フェスとか、そういうのもっと増えていくといいですね。

鈴木 綾子さん

毎年の予防接種も無料で助かります

子どもたちをのびのびと育てられる環境ですよ。それに子育て支援制度が充実しているのが嬉しいです。特に今年はインフルエンザが全国的に猛威をふるっていましたが、子ども3人分の予防接種が無料で受けられたので安心でした。

相馬 桃子さん

手厚い子育て制度は栗原ならではの

私は医療事務をしているのですが、子どもの予防接種や医療費などの手厚い助成は他のところにはなかなかない魅力だと感じています。小さい時期は病気になりやすいので助かりますし、金銭的にも、気持ち的にもちょっと余裕が持てるのは大きいですね。

狩野 有喜子さん

地域の人たちの温かさを感じます

生まれてからずっと栗原近辺に住んでいるので、あんまり都会のイメージがわかないのですが、やはり子育てするうえで環境がいいと思います。制度はもちろん、周りの人たちも温かい。買い物で大変そうにしてると「大丈夫？」って声をかけてくれたりとか。

笠原 奈央さん

素敵なお店が増えてきて嬉しい

土地や住居に関しても都会に比べてずっと安いで、お店を開きたい人にとっても移住は夢をかなえるチャンスだと思います。実際に都市部から移住する人も増え、私の住む地域の商店街では今まで閉まっていたシャッターがどんどん開き、街が賑わってきています。

川名 由紀さん

詳しい座談会の内容は、ままばれホームページから2018年4月号をダウンロードするか、栗原市子育て情報サイト「ビックりはら!」にて動画がアップされています。

共働きでも安心して子育てができる環境は、栗原ならではのだと思います。



kurihalife ④
高橋さんファミリー
お父さん／貴也さん(37歳)
お母さん／綾さん(36歳)
長男／瑛人くん(小学2年生)
次男／佑吾くん(幼稚園年中)
長女／いちかちゃん(保育所)



私も主人もフルタイムで働いています。平日の昼間は家に誰もいなくなるため、長男の瑛人を放課後児童クラブに通わせています。もし子どもが1人で家に帰るような状況でしたら、心配で働けないですよ。共働きをするうえで、やっぱり安心して仕事ができるというのが何よりです。それに平日だけではなく、土日や長期休暇中でも利用できるのでも助かっています。職場内でも放課後児童クラブに通わせている人が多いので、「昨日はこんな風に遊んだみたいだよ」とお互いに話ができるのもいいですね。放課後児童クラブでは遊んだり、宿題をしたり、おやつを食べたりと色々楽しんでいるみたいです。

仕事のある日は放課後児童クラブに

ただ見守るだけじゃなく、一歩踏み込んでくれる

息子が通っている放課後児童クラブは小学校に併設されていて、定員は130名くらいです。人数は多いのですが低学年と高学年で教室が分かれているので、近い年代同士で遊びやすいようです。指導員さんは8人で、全員女性です。子どもたちの性格をしっかり把握してくれていて、まさに「子育てのプロ」という印象で安心感があります。また、しつけという面でも、当たり前のことですけれども「トイレのスリッパはちゃんと揃えよう」と指導したり、友だちとけんかしたときはお互いの話を聞いて、仲直りできるようにフォローしてくれます。自分が小さい頃って悪いことをしたら、親じゃなくても叱ってくれた大人が周りにいましたよね。そんな風にただ見守るだけではなく、一歩踏み込んでくれるところも信頼できます。

パパのお仕事

昨年転職し、現在は工場に勤務しています。夜勤もありますが、以前の仕事に比べて休みが取りやすいので子どもたちと過ごせる時間はぐっと増えましたね。幼稚園

放課後児童クラブ

保護者の就労や病気などにより、適切な保護及び教育を受けることのできない児童(1年生から6年生)に対して、学校の空き教室や公民館等を利用して、家庭に代わる生活の場を提供します。

お問い合わせ 担当：教育部社会教育課 TEL：0228-42-3514

園や小学校の行事にも進んで参加できるようにするのが嬉しいです。自分たちが子どもの頃は母親が家にいるのが当たり前でしたが、今は共働きの世帯も多いです。放課後児童クラブがあることで妻も安心して仕事ができます。お休みの日にはよく、家族みんなで弁当を持って公園に行きます。自然豊かな栗原なので、それだけでもちょっとしたビクニック気分が楽しめるんですよ。

